



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3551 URL http://www.dynic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐々木 範明 (TEL) 03-5402-3132
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	19,841	0.7	570	28.3	690	24.9	580	62.0
29年3月期第2四半期	19,712	△3.3	444	51.4	553	63.2	358	78.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,659百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △584百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	68.47	—
29年3月期第2四半期	42.25	—

(注) 平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	56,335	20,053	35.3
29年3月期	53,028	18,606	34.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 19,880百万円 29年3月期 18,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金及び年間配当金は、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	2.3	1,250	4.2	1,350	△1.5	950	11.5	112.09

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	8,504,747株	29年3月期	8,504,747株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	29,878株	29年3月期	29,543株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,475,088株	29年3月期2Q	8,475,801株

(注)平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

平成29年6月28日開催の第154期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日付けで普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想、連結業績予想は以下のとおりです。

- (1)平成30年3月期の配当予想
 1株当たりの配当金
 期末 5円
- (2)平成30年3月期の連結業績予想
 1株当たりの当期純利益
 通期 22円40銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み緩やかな回復基調で推移しております。一方で、米国の政権運営への懸念、英国のEU離脱問題、北朝鮮をはじめとする地政学リスク等、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き収益改善への取り組みを継続してまいりました。

その結果、売上高は19,841百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が570百万円（前年同四半期比28.3%増）、経常利益が690百万円（前年同四半期比24.9%増）、親会社株主に帰属する四半期利益は580百万円（前年同四半期比62.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3,307百万円増加し、56,335百万円となりました。これは主に現金および預金が956百万円、受取手形及び売掛金が593百万円、投資有価証券が1,459百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して1,860百万円増加し、36,282百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,273百万円、繰延税金負債が523百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,447百万円増加し、20,053百万円となりました。これは主に利益剰余金が368百万円、その他有価証券評価差額金が1,178百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に係るキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、減価償却費585百万円、売上債権の増加639百万円、仕入債務の増加1,313百万円などにより当第2四半期連結累計期間は1,299百万円の収入となりました。これは前第2四半期連結累計期間の766百万円の収入に対し533百万円の収入の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出578百万円、投資有価証券の売却による収入370百万円などにより当第2四半期連結累計期間は245百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の462百万円の支出に対し217百万円の支出の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、短期借入金の純増加276百万円、長期借入金の純減少310百万円、配当金の支払212百万円などにより当第2四半期連結累計期間は294百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の77百万円の支出に対し217百万円の支出の増加となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、3,584百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年5月15日発表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,033,826	3,989,750
受取手形及び売掛金	10,585,805	11,178,332
商品及び製品	3,825,029	4,133,447
仕掛品	1,093,217	1,098,294
原材料及び貯蔵品	2,415,907	2,167,325
繰延税金資産	321,425	340,442
その他	506,173	602,773
貸倒引当金	△74,374	△73,124
流動資産合計	21,707,008	23,437,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,366,879	15,510,606
減価償却累計額	△10,336,043	△10,473,141
建物及び構築物(純額)	5,030,836	5,037,465
機械装置及び運搬具	22,429,214	22,551,344
減価償却累計額	△19,040,197	△19,135,587
機械装置及び運搬具(純額)	3,389,017	3,415,757
工具、器具及び備品	2,724,192	2,787,026
減価償却累計額	△2,459,176	△2,506,124
工具、器具及び備品(純額)	265,016	280,902
土地	10,279,629	10,253,454
リース資産	575,172	579,992
減価償却累計額	△271,174	△271,037
リース資産(純額)	303,998	308,955
建設仮勘定	422,785	737,963
有形固定資産合計	19,691,281	20,034,496
無形固定資産		
その他	62,124	65,523
無形固定資産合計	62,124	65,523
投資その他の資産		
投資有価証券	7,719,039	9,178,346
繰延税金資産	147,967	143,718
投資不動産	3,482,367	3,482,687
減価償却累計額	△925,330	△946,867
投資不動産(純額)	2,557,037	2,535,820
その他	1,184,642	981,691
貸倒引当金	△40,732	△41,432
投資その他の資産合計	11,567,953	12,798,143
固定資産合計	31,321,358	32,898,162
資産合計	53,028,366	56,335,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,732,917	9,005,634
短期借入金	11,895,084	11,738,842
リース債務	82,973	84,847
未払法人税等	178,836	294,667
賞与引当金	418,204	425,859
役員賞与引当金	25,390	19,850
環境対策引当金	17,704	6,919
設備関係支払手形	282,494	572,561
その他	1,338,082	1,213,236
流動負債合計	21,971,684	23,362,415
固定負債		
長期借入金	7,023,172	7,051,680
リース債務	236,200	237,302
繰延税金負債	1,661,100	2,183,732
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	19,239	17,129
退職給付に係る負債	1,922,918	1,843,409
その他	289,638	288,156
固定負債合計	12,450,862	12,920,003
負債合計	34,422,546	36,282,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	6,991,167	7,359,592
自己株式	△32,086	△32,464
株主資本合計	13,699,428	14,067,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,210,105	3,388,594
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	△127,103	△204,593
退職給付に係る調整累計額	△179,697	△170,453
その他の包括利益累計額合計	4,702,322	5,812,565
非支配株主持分	204,070	172,943
純資産合計	18,605,820	20,052,983
負債純資産合計	53,028,366	56,335,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	19,711,749	19,840,843
売上原価	15,985,520	16,023,833
売上総利益	3,726,229	3,817,010
販売費及び一般管理費	3,281,984	3,246,882
営業利益	444,245	570,128
営業外収益		
受取利息	12,526	11,838
受取配当金	65,042	71,245
受取賃貸料	93,107	89,536
雑収入	117,260	122,153
営業外収益合計	287,935	294,772
営業外費用		
支払利息	82,421	85,974
雑損失	97,184	88,877
営業外費用合計	179,605	174,851
経常利益	552,575	690,049
特別利益		
固定資産売却益	557	127
投資有価証券売却益	75,635	132,315
特別利益合計	76,192	132,442
特別損失		
固定資産処分損	5,297	16,512
投資有価証券売却損	45,569	-
工場閉鎖損失	41,702	-
環境対策引当金繰入額	36,860	-
特別損失合計	129,428	16,512
税金等調整前四半期純利益	499,339	805,979
法人税等	152,804	247,825
四半期純利益	346,535	558,154
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,586	△22,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	358,121	580,305

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	346,535	558,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306,426	1,178,489
為替換算調整勘定	△611,803	△88,457
退職給付に係る調整額	5,354	9,244
持分法適用会社に対する持分相当額	△17,513	1,991
その他の包括利益合計	△930,388	1,101,267
四半期包括利益	△583,853	1,659,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△545,719	1,690,548
非支配株主に係る四半期包括利益	△38,134	△31,127

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	499,339	805,979
減価償却費	536,151	585,410
賞与引当金の増減額(△は減少)	△925	7,655
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,252	△5,540
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△81,614	△66,125
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,572	1,937
受取利息及び受取配当金	△77,568	△83,083
支払利息	82,421	85,974
投資有価証券売却損益(△は益)	△30,066	△132,315
固定資産売却損益(△は益)	△557	△127
固定資産処分損益(△は益)	5,297	16,512
売上債権の増減額(△は増加)	27,517	△638,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△95,724	△121,830
仕入債務の増減額(△は減少)	296,645	1,312,827
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34,320	△166,766
その他	△87,968	△175,449
小計	1,028,804	1,426,363
利息及び配当金の受取額	71,264	86,257
利息の支払額	△82,094	△88,762
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△38,250	△124,485
災害損失の支払額	△213,540	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	766,184	1,299,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△121,468	△200,964
定期預金の払戻による収入	120,267	177,574
有形固定資産の取得による支出	△686,082	△578,011
有形固定資産の売却による収入	866	426
無形固定資産の取得による支出	△6,075	△7,853
投資有価証券の取得による支出	△9,288	△9,748
投資有価証券の売却による収入	197,009	369,894
投資不動産の取得による支出	△1,558	△320
貸付金の回収による収入	749	798
その他	43,205	2,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△462,375	△245,228

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	161,210	275,944
長期借入れによる収入	1,800,000	2,108,156
長期借入金の返済による支出	△1,781,148	△2,417,700
リース債務の返済による支出	△44,883	△48,518
自己株式の取得による支出	△240	△378
配当金の支払額	△211,898	△211,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,959	△294,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	△90,346	△13,580
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	136,504	746,189
現金及び現金同等物の期首残高	2,710,773	2,838,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,847,277	3,584,426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,247,577	6,852,401	3,086,115	18,186,093	1,525,656	—	19,711,749
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109,010	763	3,568	113,341	486,991	△600,332	—
計	8,356,587	6,853,164	3,089,683	18,299,434	2,012,647	△600,332	19,711,749
セグメント利益	512,923	194,228	165,153	872,304	82,638	△510,697	444,245

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・保管の事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△510,697千円には、セグメント間取引高消去50,420千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△561,117千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,384,025	6,738,111	3,211,239	18,333,375	1,507,468	—	19,840,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131,479	294	72	131,845	502,393	△634,238	—
計	8,515,504	6,738,405	3,211,311	18,465,220	2,009,861	△634,238	19,840,843
セグメント利益	501,593	274,184	205,654	981,431	76,342	△487,645	570,128

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・保管の事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△487,645千円には、セグメント間取引高消去38,896千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△526,541千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。